平成29年度

SS課題研究 II 評価表(ルーブリック)

 2年 組 番 氏名
 担当教員

 所属分野(物・化・生・地・数) 班番号
 テーマ

研究過程	基本観点(必須)	付加観点	段階 1 1+_	→ 段階 2 2+	→ 段階 3 3+.	→ 段階 4 4+	第1回 月 日	第2回 月 日
A. テーマ 設定		独創性があるか。	究の方向性を決めた。	○知識・先行研究の学習 や予備実験等を踏まえ て,目的を設定した。 ただし,目的に曖昧さがあり,検証できるかどうかにも 不確かなところがある。		知識・先行研究の十分な 学習・整理と予備実験等 を踏まえて、学問的に意 義があり、かつ検証可能な 目的を明確に設定した。	自己評価 段階() コメント(理由等)	自己評価 段階()コメント(理由等) 教員コメント
B. 実験の 実施と データの 取得	法で実験を行ったか。		を準備し、その使い方を確立・習得し、予備的なデータを得た。	ためのデータを得た。	実験をおおむね適切に実施し、結論を導くために必要な信頼性・再現性のあるデータを得た。		自己評価 段階() コメント(理由等)	自己評価 段階()コメント(理由等)
C. 考察と 結論の導 出	論に至る過程を論理的に考		識的な知識の範囲で考察した。	えて考察し,結論を導いた。	方法・結果(データ)について、学習した知識を踏まえて多角的に考察し、妥当な結論に至った。 考察内容に関して的確に 議論をすることができた。	研究全体に関して、学習 した知識を踏まえて多角 的に考察し、明確な結論 に至った。 研究の意義・発展性を含 めて、幅広く考察し、議論 することができた。	自己評価 段階() コメント(理由等) 教員コメント	自己評価 段階() コメント(理由等) 教員コメント
D. 研究発 表	①資料(ポスター・演示スライド・論文等)を的確に作成し、研究全体を過不足なく示したか。 ②口頭で分かりやすく説明できたか。 ③質問への答弁や討論が的確にできたか。	発表・討論できたか。	スライド・レポート等) とともに、研究を発表した。	研究全体に関して、整理された資料(ポスター・スライド・レポート等)を作成し、発表した。 発表の場で基本的な質問に答弁できた。	理された資料(参考資料 等を含む)を作成し,的確 に発表した。 発表の場で,研究内容に	研究全体に関して、よく整理された資料(参考資料等を含む)を作成し、的確に発表した。 発表の場で、一般人から専門家までを相手に、研究内容やその意義に関して幅広く討論することができた。	コメント(理由等) 教員コメント	自己評価 段階() コメント(理由等) 教員コメント
	基本観点(必須)	付加観点	1 1 ⁺	2 2+	3 3+	4 4+		
意欲·態度 (工夫·努 力)	_ · · _ · · · · · · · · · · · · · · · ·	カレたか。	性に欠ける場面が多かった。	年間を通じて研究に取り 組んだが、工夫や努力が やや足りない面や、自主 性に欠ける面があった。	り組み、よく工夫と努力をした。	年間を通じて大変意欲的に取り組み、よく努力し、さまざまな工夫をした。	コメント(理由等)	自己評価 段階() コメント(理由等) 教員コメント